（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備

第２回　検討委員会資料

平成２８年２月５日

目　　次

1.　事業の位置づけ

2.　計画地の現況

3.　事業概要

4.　公園検討の基本的考え

5.　整備イメージゾーニング

１．　事業の位置づけ

（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備の位置づけ

平成22年3月23日　久喜市誕生
旧久喜市・菖蒲町・栗橋町・鷲宮町合併

久喜市総合振興計画
（平成25年3月）

○歴史・文化の継承と活用
- 本多静六博士の顕彰
- 本多静六記念館の充実

久喜市都市計画マスタープラン
（平成２７年１２月改訂）

○菖蒲地区の整備方針
- 歴史・文化や地域資源を活かした観光交流の促進
  - ■本多静六記念　市民の森・緑の公園、新たなごみ処理施設の建設推進

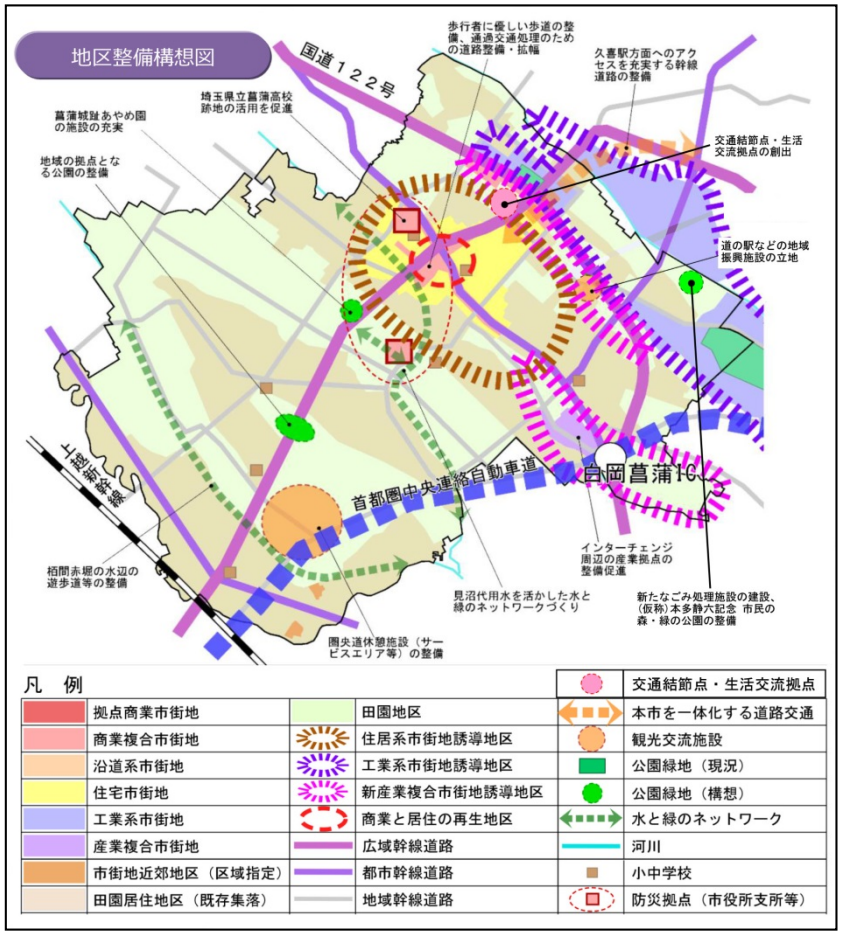
久喜市緑の基本計画
（平成26年11月）

○水の拠点・緑の拠点
- （仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園

久喜市総合振興計画　実施計画
（平成27～29年度　平成27年3月）

○安全で調和のとれた住みよい快適なまち
- 街区公園等の整備
  - ・（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備事業

久喜市都市計画マスタープラン
（平成２７年１２月改訂）



久喜市緑の基本計画
（平成26年11月）

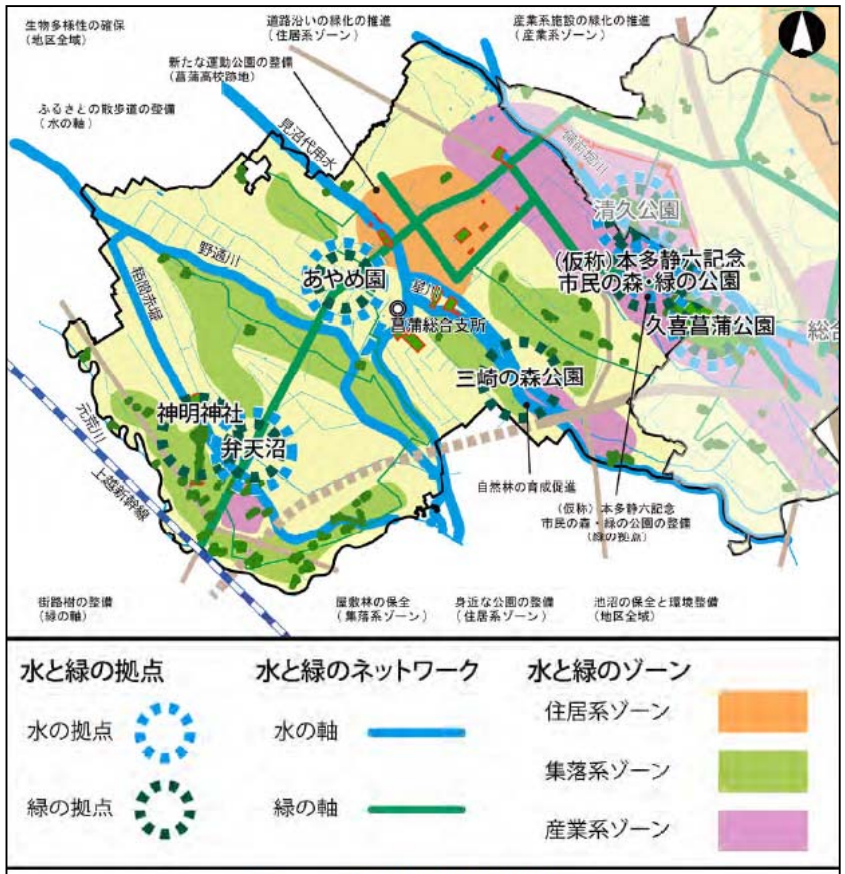
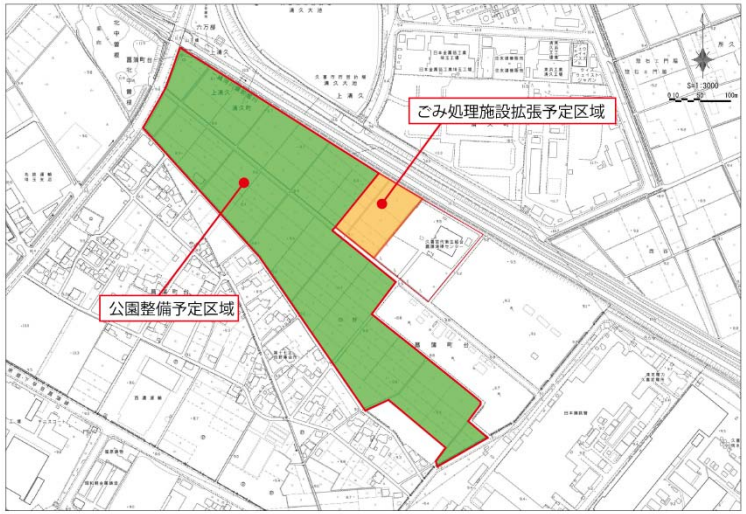


図 8-7　地区別計画図（菖蒲地区）

２．　計画地の現況

予定区域の現況整理



所在：久喜市菖蒲町台地内
面積：約１０ヘクタール

【現況】
- 公園整備予定区域の現況は、水田となっている
- 予定区域北東に「ごみ処理施設整備区域」となっている
- 予定区域及びごみ処理施設整備区域の北側には、備前堀川が流れている
- 予定区域西側には、都市計画道路北中曽根三箇線があり、予定区域と接している

現況はほとんどが水田利用

ごみ処理施設南側の境界道路

現況のごみ処理施設

予定区域西南角部から区域を臨む

予定区域西北角部から区域を臨む

予定区域東側の接道部

ごみ施設区域付近から予定区域西側を臨む

予定区域東側の接道部

予定区域北側の備前堀川

予定区域西側の都市計画道路

予定区域南側の街区道路

予定区域周辺の現況整理

【現況】

- 公園整備予定区域の東に東北自動車道久喜インターチェンジがある
- また、南東方向に昭和沼を抱えた久喜菖蒲公園が位置している
- 予定区域北には清久公園があり、野球場を有している
- 予定区域周辺には調整池があり、地域に潤いを与えている

清久公園

清久大池

久喜菖蒲公園

予定区域及び周辺の現況整理

【メリット】

- 公園整備予定区域は、高速道路インターチェンジに近く、国道・県道もあり、アクセス性が高い
- 備前堀川が北に流れており、周辺も調整池など水辺が多く、潤いを感じる
- 約１０ヘクタールという広大な面積を有しており、整備の自由度が高い
- 周辺には公園が多く、多様なレクリエーションが選択でき、楽しみが広がる

【デメリット】

- 現状は水田であることから、今後、自然環境の創出が必要
- 低湿地のため、公園利用のためには盛土が必要
- 市街地から離れており、駐車場・駐輪場等の整備によるアクセス利便性の向上が重要

３．　事業概要等

これまでの検討経緯

・H26.3　菖蒲地区の「三箇環境促進整備協議会」より、
本多静六博士を記念した市民の森・公園と菖蒲清掃センター新施設の一体的整備が
要望される

・H27.3　（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備基金条例を施行する

・H27.4　（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会条例を施行する

・H27.12　都市計画マスタープランの一部が改訂され、本多静六記念　市民の森・緑の公園
の整備推進、菖蒲清掃センターに新たなごみ処理施設の建設推進」を位置づける

事業スケジュール

・H27年度～H28年度
　　久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会（基本計画の策定）

・H29年度～H30年度
　　基本計画に基づく諸調査、実施及び事業調査の協議、確保等

・H31年度～H32年度
　　市民の森・緑の公園　実施設計　盛土造成

・H33年度～H34年度
　　市民の森・緑の公園　建設工事

・H35年度（目標）
　　市民の森・緑の公園　開設（新ごみ処理施設と同時開設）

検討委員会開催スケジュール（案）

■第１回検討委員会：平成27年10月14日
- 委員委嘱
- 委員会条例の確認

■第２回検討委員会：平成28年2月5日
- 現地確認
- 事業概要等の確認
- 事業の位置づけ等の確認
- 計画地の現況把握
- 整備イメージの検討

■第３回検討委員会：平成28年5月～6月
- 計画条件の把握
- 計画に対する課題の整理
- 計画基本方針の検討
- 施設イメージの共有
- ゾーニング計画の検討

■第４回検討委員会：平成28年8月～9月
- 施設イメージの最終検討
- 基本計画案の検討及び調整
- 基本計画のとりまとめ方針の確認

■第５回検討委員会：平成29年1月～2月
- 施設イメージの最終確認
- 計画案の最終調整（鳥瞰図を含め）
- 基本計画としてのとりまとめ方法の最終確認

４．　公園検討の基本的考え

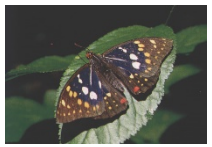
久喜市として

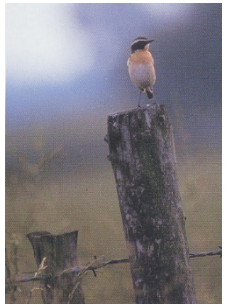
郷土の誇れる公園をつくる

日本一愛着ある（愛される）公園をつくる

次世代につなげる公園をつくる

市民に育まれる公園をつくる





都市公園における総合公園として

本多静六博士を記念する総合的な公園を目指す

- 市民が自然とふれあえる緑豊かな公園
- 市民が多様に楽しみ、交流できる公園
- 市民が水に親しみ、水とふれあえる公園
- 市民が散策・森林浴ができる公園
- 自然環境の中で子どもが遊べる公園
- 地域の防災等に寄与する公園

５．　整備イメージゾーニング

ゾーン展開基本案

★郷土の誇れる公園をつくる

★日本一愛着ある（愛される）公園をつくる

★次世代につなげる公園をつくる

★市民に育まれる公園をつくる

		施設例
本多静六博士を記念する総合的な公園を目指す		
	本多静六博士メモリアルゾーン	展示施設等
	メモリアルの森ゾーン	郷土の林等
市民が自然とふれあえる緑豊かな公園		
	環境の森のゾーン	疎林・森の小道等
	ビオトープの池・調整池ゾーン	観察デッキ・湿性植物エリア等
市民が散策・森林浴ができる公園		
	散策の森・森林浴のゾーン	散策路・森林浴小広場等
市民が多様に楽しみ、交流できる公園		
	多目的舗装広場ゾーン	舗装広場・イベント広場休憩広場・水遊び場等
	多目的芝生ゾーン	レクリエーション広場・緑陰樹・森のステージ等
自然環境の中で子どもが遊べる公園		
	子ども広場・冒険の丘・遊びの林ゾーン	幼児遊具広場・冒険遊具広場・冒険の小山等
市民が水に親しみ、水とふれあえる公園		
	親水池・調整池ゾーン	親水デッキ・水性花植物エリア等
	親水広場ゾーン	親水テラス・湖畔のステージ等
地域の防災等に寄与する公園		
	一時避難施設等の配置	かまどベンチ・非常用トイレ・防災あずまや等

ゾーニング案Ａ（第３回委員会検討）

- 公園全体を豊かな緑でつつむ
- その中でも北側の緑を厚くし、清久公園からの緑のネットワークを図り、ゴミ処理場との緩衝帯を形成させる
- 西側市道からの進入をメインとし、エントランスゾーン・駐車場ゾーンを市道側に設け、東側にもサブ駐車場を設置
- 公園東側にビオトープの池・調整池ゾーンを配置し、久喜菖蒲公園との水のネットワーク・ビオトープのネットワークを図る
- 公園内は、多様な楽しみ・利用に供するゾーンをバランス良く配置する

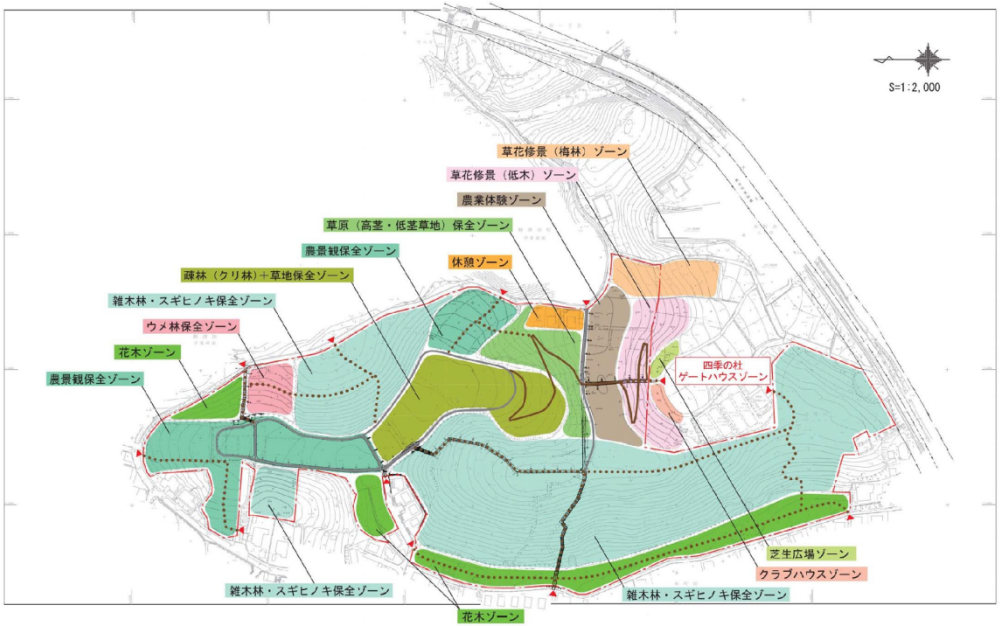
ゾーニング案B（第３回委員会検討）

- 公園全体を豊かな緑でつつむ
- その中でも北側の緑を厚くし、清久公園からの緑のネットワークを図り、ゴミ処理場との緩衝帯を形成させる
- 久喜菖蒲公園とのネットワークを考慮し、西側・東側に駐車場ゾーンを配置する
- 公園利用の選択が容易なように、公園中央部にエントランスゾーンを設ける
- 親水性を高めるため、エントランス・多目的舗装広場ゾーンに接するように親水池・調整池ゾーンを配置する
- 公園内は、多様な楽しみ・利用を供するゾーンをバランス良く配置する

ゾーニング案C（第３回委員会検討）

- 公園全体を豊かな樹林でつつむ
- エントランスは西側市道沿いと、地域住民の利用が容易なように中央部に配置する
- 西側は本多静六博士メモリアル施設や水辺を配置し、静寂さをもたせる
- 東側は遊びや地域の活気とにぎわいをもたせる
- メインエントランスから調整池に向けて開放的なアプローチを配置する
- 公園内は、多様な楽しみ・利用を供するゾーンをバランス良く配置する

最終計画図イメージ（例）



ゾーニング図イメージ
（第３回検討委員会で検討）

鳥瞰図イメージ

最終計画図イメージ